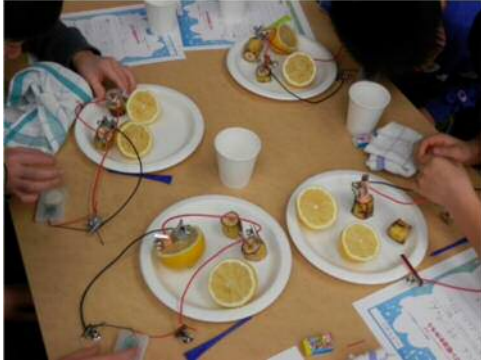


男鹿市ジオパーク学習センターだより 2017・1月



ジオパーク冬休み教室「レモン電池を作ろう」

子どもたち 25 人が実験に挑戦

男鹿市ジオパーク学習センターでは、1月6日にジオパーク冬休み教室を開催しました。今回のテーマは「レモン電池を作ろう」。くだものレモンと金属を組み合わせて配線すると電子メロディが鳴り出すというもの。当日は児童・幼児合わせて25人が参加し、レモン電池の原理を学んだあと、レモン電池作りに挑戦。複雑な配線でしたが、全員が見事に成功し、みんな満面の笑みを浮かべました。その後、ほかのくだものや人間電池実験などにも挑戦。中でも人間電池は複数の子もたちが協力して行う実験で、じゃんけんで勝ち残った3人が実験に挑戦、電子メロディが鳴ると皆から大きな拍手をもらいました。最後に子どもたちは「私が考える未来のエネルギー」という題で特製シートにまとめました。

当ジオパーク学習センターの夏休み・冬休み教室は毎年開催されており、毎回予定人数を大きく超える申し込みがあります。次回は8月に夏休み教室を行う予定です。

生涯教育
にお薦め



体験学習で防災を学ぼう!! 団体は事前にご予約ください

ジオパーク学習センターでは、様々な体験学習を通して防災を考える教室も展開しています。これは、地震や水害、火山活動など日本列島に多い災害に対応して、その原因や防災について様々な体験学習を通して学ぼうというもの。液状化現象実験や竜巻実験など誰でも簡単にできる体験学習を通して、防災について学んでいきます。滞在時間や年齢に合わせて少人数でも対応しますので、事前にご予約ください。

文学から
ジオパーク
を学ぶ



日本や世界の文学から地球の大地を考える旅はいかが!!

ジオパーク学習センターでは、1月中旬まで「文学で巡る男鹿半島の岩石」というテーマでミニ企画展示を開催しています。これは宮沢賢治やジュール・ベルヌ、ラーゲルレーブ、パールバック、スタインベック、幸田文などの作品に登場する岩石や大地から男鹿半島の歴史や大地に生きる人々の営みを考えてみようというもの。企画展示終了後も引き続き、文学好きな方にこれらの文学書を紹介しますのでこのテーマでジオパーク学習センターで学びたい団体は当学習センターまでご連絡ください。